

食品と放射能に関するリスクコミュニケーション		施策番号094
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	49	消費者庁
章	第3	
節	2	作成年月
項	(7)	平成24年9月
目	③	
平成23・24年度の予算措置の状況		
<p>【平成23年度】 当該年度は予算措置を行っていなかったが、東日本大震災を受け、既存予算から執行した。</p> <p>【平成24年度】 食品と放射能に関するリスクコミュニケーション 26百万円の内数【復興特会】</p>		
施策の内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全に関する関係省庁、地方自治体等と連携しつつ、食品と放射能に関するリスクコミュニケーションとしてシンポジウム等を全国で、平成23年度は45か所、平成24年度はこれまでに77か所(9月1日現在。以下同じ。)で実施。 ・放射性物質や食品等の安全の問題をわかりやすく説明する冊子「食品と放射能Q&A」を随時改訂(現在第7版)して提供。(同(7)⑥別掲) ・ホームページにおいて、食品・水道水の検査結果や、食品の出荷・摂取制限の範囲等の正確な情報を発信。 ・関係省庁と連携し平成24年度9月から3ヶ月間、公共施設や小売店舗等における情報発信手段として、ポスター・リーフレットによる3回シリーズの広報を展開。 		
施策の進捗状況及び今後の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・食品と放射能に関するリスクコミュニケーション等は、今後も調整が整ったものから順次開催予定。(今後の開催見込みは30箇所超を予定。) ・冊子「食品と放射能Q&A」も、必要に応じて随時改訂を行い版を重ね提供する見込み。(同(7)⑥別掲) ・ホームページにおいても、適宜時点修正を行い正確な情報を発信予定。 ・関係省庁と連携するシリーズ広報は12月まで継続して実施予定。 		